

会 議 録			
会 議 名	日 時	場 所	記録者名
令和4年度 第3回まちづくり推進部会	2022.12.17 (土)	早稲田集会所	事務局
出席者 31名 (社協会長、広島市本庁・区役所7名、ツアー参加者9名含む)			

資 料

・レジュメ、各ネットワーク 会議録、「スタディツアー」について

記 録

*各ネットの報告冒頭からツアー参加者が合流することになった。
それまでに推進部長より、「スタディツアー」についての説明、事務局より次年度に向けて、次回まちづくり推進部会開催日について連絡。

1. まちづくり推進部部長より

「スタディツアー」第1回は12月8日に開催された。
第2回～第4回でリアルな現場を学ぶとなっており、第2回が早稲田になった。
社協事務局長が2階の部屋で早稲田の活動の概略を参加者に説明している。
終わり次第、まちづくり推進部会の会議の様子を視察することになっている。
「スタディツアー」はまちづくり、地域づくりに興味のある18歳～40歳までの方で募集し、15名が集まっている。

2. 事務局より

次年度に向けての活動報告を提出してもらう。
欠席のネットがあるので、グループ Line で連絡、第4回まちづくり推進部会で詳細を説明する。

~~~~~11時5分頃「スタディツアー」参加者が合流~~~~~

\*社協事務局長より、「スタディツアー」参加者が若い人との意見交換もしたいということで、まちづくり推進部会を切り上げて意見交換会に移ることを説明があった。  
まちづくり推進部会は30分程度で各ネットの報告をする。

3. 各ネットより

※各ネットワーク 会議録より報告。

| ネット  | 補足内容・質問・意見交換                                                                                                                                                            |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| シルバー | <ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー向けの運動器具設置の検討。<br/>二葉の里にある運動器具を視察した。器具は7つあった。<br/>施工者は独立行政法人都市再生機構。<br/>協力者は中国財務局、広島県、広島市、西日本 JR、二葉の里地区まちづくり推進部会。</li> </ul> |

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>わが町</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの遊び場、居場所づくりがそもそも必要？という意見もあるとは、どうゆうことか。</li> <li>⇒9号棟広場が無くなり、大きな遊びが無くなったために校庭開放をし、もう少し遊び場を増やせないかということで公民館でという話になったはず。この意見が出てしまうと、何も進まなくなってしまう。</li> <li>子どもが遊び場を求めているかは、しっかりしておいたほうがいい。</li> <li>校庭開放、児童館についてはアンケートを取ったことがある。</li> <li>公民館利用については、アンケートを取っていない。</li> <li>雨なら校庭開放は中止になるので、雨の場合の遊び場として公民館利用を提案してもらい、この話が進んでいる。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| <p>子ども</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・木曜日午後で話が進んでいるが、習い事をしている子も多い。</li> <li>・保護者も仕事をしているため、見守りとして参加することが出来ないかもしれないのでアンケートを取ったらという意見もあった。</li> <li>・習い事をしていない子や友達との遊び場を必要としている子もいるので、公民館開放は必要になってくると思う。</li> <li>・公民館開放が実現すれば、子どもの居場所だけでは勿体ないので、遊びの内容を充実してはどうか。</li> <li>・与えられたものに頼る傾向が多いので、地域の人力を借りて昔遊びなど教えてもらうような遊びの質を高めてもいいのでは。</li> <li>・責任の所在をしっかりとる。</li> <li>・親子で参加することで未就学児も参加しやすいし、見守り要因も必要なくなるのではないか。</li> <li>⇒わが町とどのように連携していくか話し合いが必要。</li> <li>ポジティブに進めていくほうがいい。やると決めて話を進めるということではないが、論議が発展するように進めてもらいたい。</li> <li>どこが主催者となるかまで考えてもらってもいい。</li> <li>マイナス意見だけでなく、プラス意見も考えてもらいたい。</li> <li>校庭開放した時は見守りの人に責任を負わさない、保険は公園で遊ぶ時と同じ保険を使うなど明記し、賛同した人だけに来てもらっている。</li> <li>公民館利用する時もそのようにすればいいのではないか。</li> </ul> |
| <p>防災</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・SATONOWA の建築工事中エリアに入って遊んでいる子がいる。</li> <li>⇒盛土に登っているらしい。</li> <li>小P・中Pで意見が出ていたことを執行部、学校とも共有する。</li> <li>子ども達に指導してもらって欲しい。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <p>じょうほう</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>* 掲示板設置について追加資料配布</li> <li>・公民館との共催事業であれば設置可能と市から回答があった。</li> <li>・掲示板運用する場合の体制決めが必要で、各団体で意見を取りまとめてもらい次回連絡会で持ち寄ってもらうことにした。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

~~~~~11時40分頃から「スタディツアー」コーディネーターから質問~~~~~

<コーディネーターから何人かに質問>

- どの団体から参加しているのか
- 地域活動に関わる前の地域組織のイメージ、関わってからの変化はあるのか
- 地域に関わってよかったこと、嬉しかったこと、大変なこと

~~~~~参加者から意見・質問~~~~~

<参加者からの意見・質問>




- ・シルバーねっとと子どもネットで活動してもいいのではと思った。  
核家族化しているので、都市部に移動し過疎化が進んでいる。  
早稲田で子どもと高齢者が関わる活動をしていたら、教えて欲しい。  
⇒小学校に老人会が行き、昔遊びを教えている。  
早稲田には友楽タイムがあるので、そこでも同じように昔遊びを行っている。
- ・地域活動に興味を持っている大学生もいる。  
参加できるイベントがあれば、参加のきっかけになる。
- ・他地区の老人クラブの方が「毎日が日曜日」「子ども見たりとかは出来るので、老人クラブで出来ないか」と言われていた。児童館で中高生を受け入れている所もある。  
⇒見守りを中高生・大学生のボランティアという選択肢もあるかもしれない。
- ・ネットでは自由に意見を出してもらい、行動はしないという説明を聞いた。  
行動に移していく場合、どのように進めていくのか。  
⇒ネットで話し合った意見を推進部会で聞く。  
推進部長が社協役員会で報告する。実現可能かどうかを確認する。  
社協役員会での内容を推進部会で報告する。  
推進部会の内容をネットで報告する、という循環する仕組みになっている。  
⇒どこかの団体に依頼し、文句が出ないかと質問されることがあるが、団体に押しつけることはなく、論議を重ねて納得して引き受けてもらっている。
- ・SATONOWAの人がネットに関わりつつあるのか、関わることで違う意見があるのか。  
⇒3丁目町内会に加入してもらうために数名で訪問している。  
お祭りやゲーム大会をすることで加入に繋がっている。加入することで町内会からネットに参加出来るのではないかと思う。  
⇒地域に入ってみて、こんな組織だと初めて気づくと思う。  
参加してみて面白いと思うか、そうじゃないかで長年関わっているかどうかだと思う。  
しんどくて辞めても子育て終わってから参加する人もいる。  
ボランティアなので、出来ることをしようということを忘れない。  
義務になるとしんどくなると思う。知る場を広げていくほうが先だと思う。

<次回>まちづくり推進部会 令和5年3月17日(金) 19:00~ 早稲田公民館 研修室1

## みんなの掲示板（仮）についてのご提案

まずは現在の早稲田学区の主な情報発信元である

《社協だより》 《社協ホームページ》 《社協LINE 公式アカウント》の3つについて簡単にまとめました。

|                                                                                   | ♡ メリット ♡                                                                                                                   | ♡ デメリット ♡                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全戸配布で誰でも見ることができる</li> <li>・安心の紙媒体</li> </ul>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・読まない人もいる</li> <li>・欲しい情報がない</li> </ul> |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・PC やスマートフォンでいつでも閲覧できる</li> <li>・過去の社協だよりも閲覧できる</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・面白くない</li> <li>・欲しい情報がない</li> </ul>    |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・LINE をやっていれば誰でも利用できる</li> <li>・ホームページにも飛べる</li> <li>・避難情報などリアルな情報がすぐに届く</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての人が利用できるものではない</li> </ul>           |

じょうほうネットでは、スマートフォンを日常的に使用する世代等にとって、LINE は手軽で伝達も早いことからLINE 公式アカウントの活用を進めていきたいという意見が出ましたが、その意見を進めていくと…話についていけない人や世代がいることが浮き彫りになりました。

そこで駐車場もあり、住民が集まりやすい公民館に

新しい情報共有のカタチとして「昔の駅の伝言板」のようなもの

を作ってみてはどうか？と考えました。

敢えてアナログにすることで、温かみを感じる交流の場になればいいなと思っています。

細かいルールを作るつもりはありませんが、以下のようなことを考えています。

- ・ベースとなる台紙を設置し、付箋にメッセージを書いて貼る
- ・貼りだす内容は「知りたいこと」「伝えたいこと」「うれしかったこと」「気を付けてほしいこと」「意見」等
- ・誹謗中傷や落書きなどマナーに反する書込みは禁止とする
- ・個人情報が入るような内容になる場合は公民館に入ってもら（負担にならない程度）
- ・定期的に写真を撮り、データを保存しておく（ホームページ等で取り上げる？）

台紙にはクスッと笑顔になるようなものも仕掛けられたら楽しいかな？と思ってみたりしています。

♡ メリット ♡

誰でも参加できる

欲しい情報を聞ける

人と交流できる